

進めています！自己改革



今、私たちは、「**農業者の所得増大**」「**農業生産の拡大**」「**地域の活性化**」の3つの目標を掲げ、平成31年3月までに一定の成果を上げることを目指し、佐賀農業・地域を支える大きな役割を果たす組織として自己改革を進めています。

自己改革について十分な結果が残せるように、私たちは、その具体策を3カ年計画や各事業年度の計画をたて、組合員の皆さんの声を聴き、真剣に議論して確かな方向性を見出す協同組合としての自己改革を進めていきます。

JAからつが取り組む自己改革の一部を紹介します

………… 売れる米づくりの取組みとJA直販体制の強化 ……………

1. JA小売り販売先の開拓による販売価格がアップした。
(福岡・佐賀スーパーへの販売促進を図りました)

2. JA直売により販売流通経費の削減ができた。
(唐津うまかもん市場等での直販)

3. 精米販売による販売価格のアップを目指し精米施設の改修工事を実施
(平成29年8月工事完了予定)



	こしひかり	夢しずく	さがびより	ヒノヒカリ	合計
JA直販率 平成26年度産	9%	44%	61%	44%	29%
JA直販率 平成27年度産	16%	52%	75%	57%	40%
全農系統販売と 直接販売した 差額メリット (1俵60kg)	UP 820円	UP 1,028円	UP 708円	UP 2,206円	平成31年度 までには 60% 目指して!!

※差額メリットは品種別の全体プール精算となります。そのため、JA直販率向上が必要です。